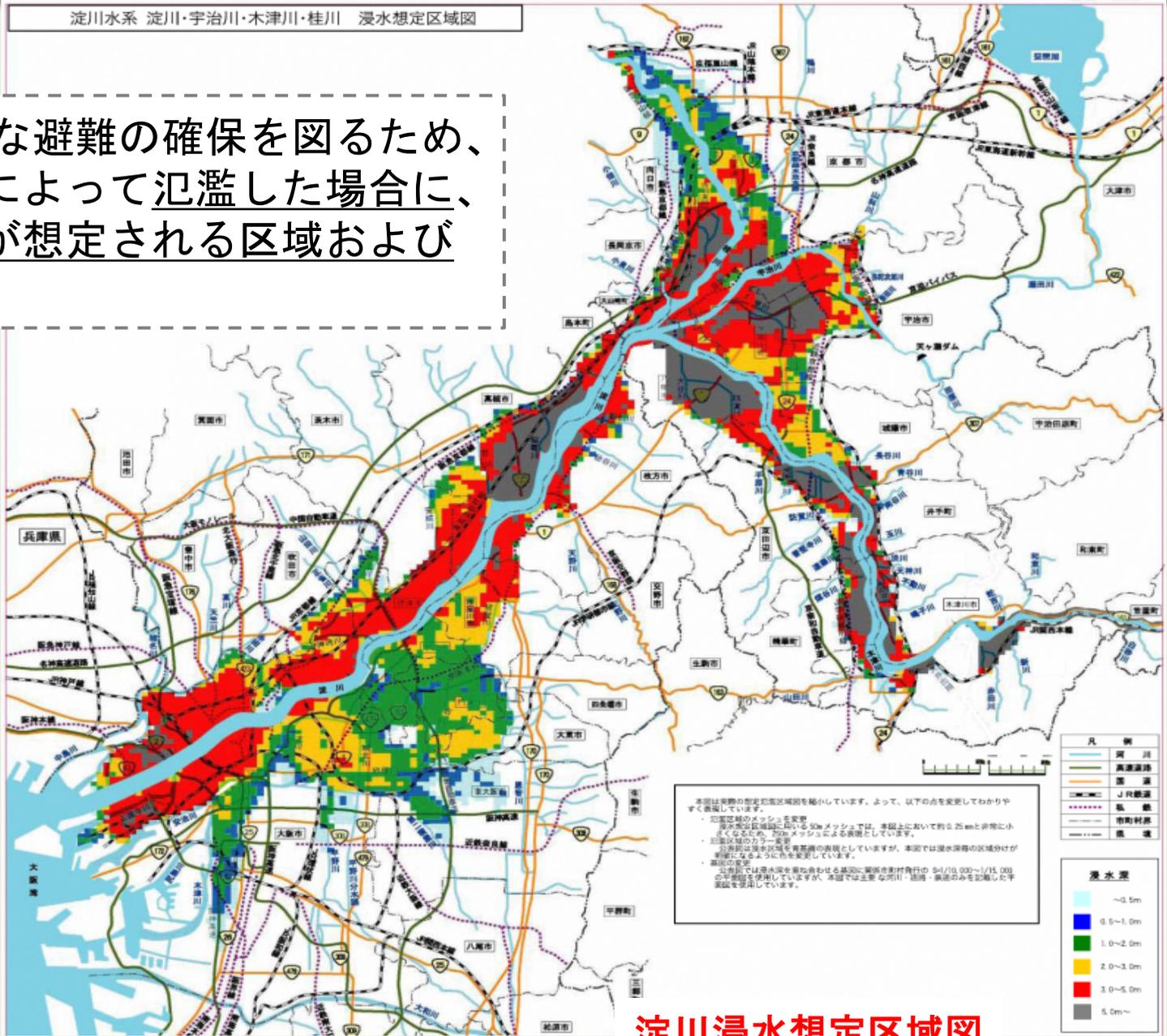


災害リスクの把握

洪水浸水想定区域図

▶ 洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、対象とする河川が大雨によって氾濫した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域および水深を示した図。

淀川水系 淀川・宇治川・木津川・桂川 浸水想定区域図



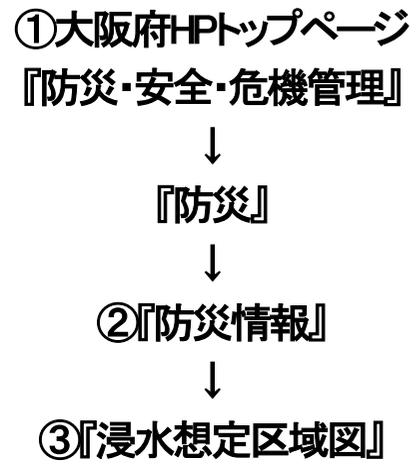
淀川浸水想定区域図

本図は実際の想定区域図を縮小しています。よって、以下の点を変更してわかりやすく表現しています。

- 想定区域のメッシュを縮小
河川沿いの浸水想定区域は、本図上において約0.25mと非常に小さくなるため、250mメッシュによる表現としています。
- 浸水想定区域を簡易的に表現していますが、本図では浸水深毎の区域分けが明確になるように色を変更しています。
- 境界の変更
本図では浸水深を簡易に表現するために、浸水想定区域の境界を、0.5/1.0/2.0/3.0/5.0の水深ごとに色分けしていますが、本図では浸水深を簡易に表現するために、浸水深を簡易に表現しています。

凡 例	
	河 川
	洪水浸水時
	国 道
	J 国 道
	私 鉄
	市町村界
	国 道

浸 水 深	
	$\sim 0.5\text{m}$
	0.5~1.0m
	1.0~2.0m
	2.0~3.0m
	3.0~5.0m
	5.0m~



防災情報メールの登録をしましょう。気象情報が携帯電話にメールで入ります！

おおさか防災ネット

『おおさか防災ネット』はこちらから！

大阪管区气象台HPはこちらから！

[洪水リスク表示図について\(外部サイト\)](#)

大阪府の洪水リスク表示図 [こちら\(外部サイト\)](#) からご覧いただけます。

[河川防衛施設の点検結果について](#)

河川や砂防施設の定期点検や必要に応じて緊急点検を実施し、その結果と対応状況を公表しています。 **New**

点検結果は [こちら](#) からご覧いただけます。(平成25年2月更新)

[浸水想定区域図について](#)

浸水想定区域図

浸水想定区域図を閲覧

確認したい河川をクリック

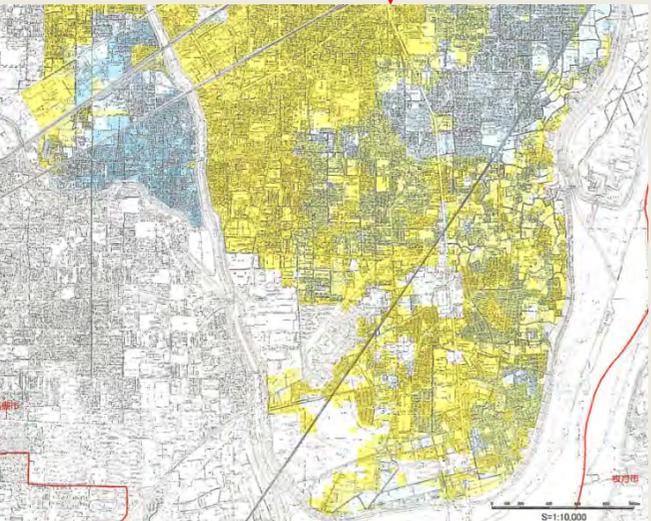
水防法第14条第1項の規定により浸水想定区域図を次のとおり指定しました。

洪水予報河川
石川浸水想定区域図
寝屋川・第二寝屋川・恩智川・平野川・平野川分水路・楠根川浸水想定区域図
安威川浸水想定区域図
神崎川浸水想定区域図
大津川水系大津川・福屋川浸水想定区域図
大津川水系牛滝川浸水想定区域図

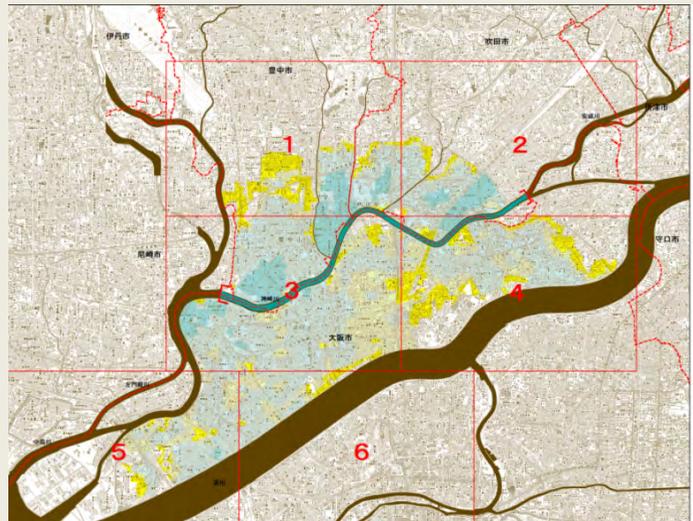
水位周知河川

余野川浸水想定区域図
淀川水系浸水想定区域図

③「浸水想定区域」をクリック



芥川の浸水想定区域図



神崎川の浸水想定区域図

HPでの閲覧のほか

市町村及び大阪府の
土木事務所、河川室で
も図書で閲覧が
できます。

「洪水リスク表示図」

<http://www.river.pref.osaka.jp/>

大阪府 洪水リスク表示図

- 10年に一度の降雨
- 30年に一度の降雨
- 100年に一度の降雨
- 200年に一度の降雨

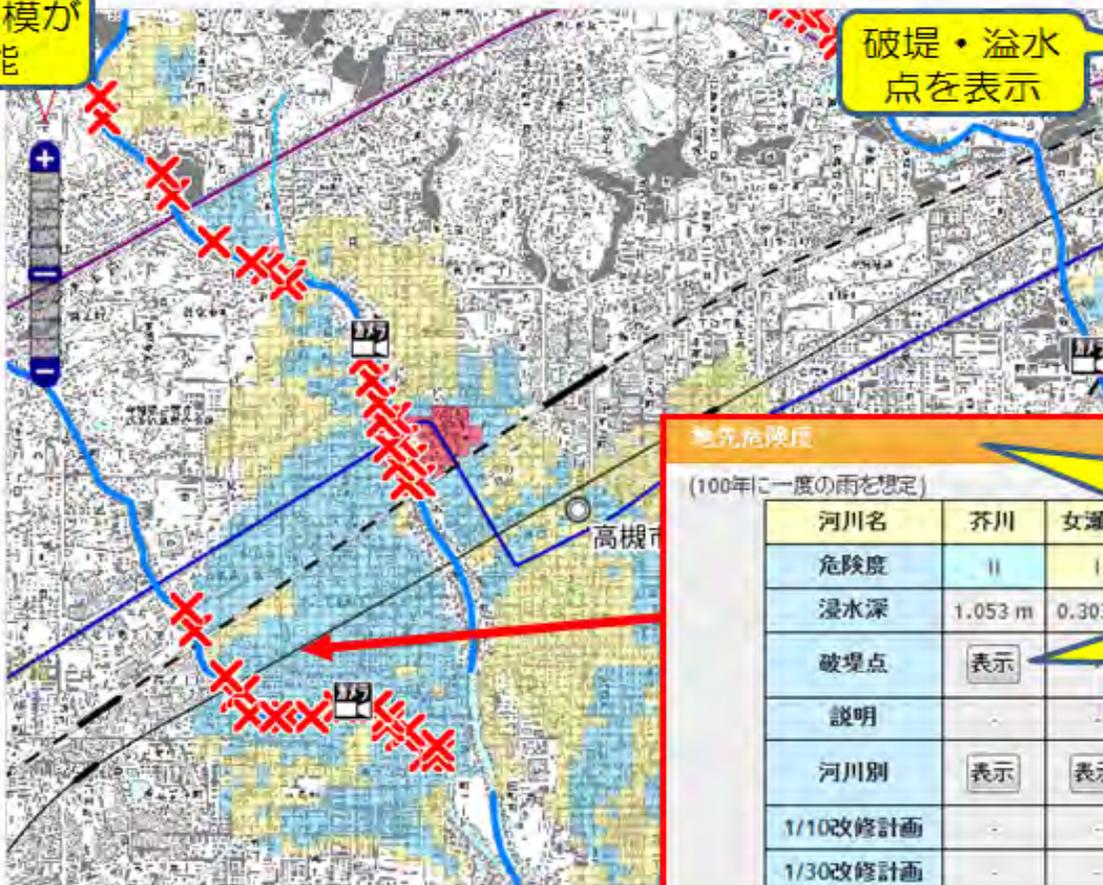
発生確率規模が
選択可能

地図表示情報

- 背景に地形図を表示
- 背景に航空写真を表示
- 行政界
- 府管理河川
- 主要道路及び鉄道(駅)
- 市役所等
- 破堤地点
- 溢水地点
- 水位、雨量、ライブカメラ映像
- 解析結果
 - 危険度
 - 浸水深
- 凡例

河川一覧

- すべての河川
- 芥川



破堤・溢水
点を表示

凡例

- 破堤地点
- 溢水地点
- 水 水位計
- 雨 雨量計
- ライブカメラ
- 危険度
 - 危険度I
 - 危険度II

地況危険度

(100年に一度の雨を想定)

河川名	芥川	女満
危険度	II	I
浸水深	1.053 m	0.303 m
破堤点	<input type="button" value="表示"/>	
説明	-	-
河川別	<input type="button" value="表示"/>	<input type="button" value="表示"/>
1/10改修計画	-	-
1/30改修計画	-	-
1/100改修計画	-	-

【表示】ボタンを押すと選択した河川ごとの危険度・浸水深が地図上に表示されます。
【高槻市のハザードマップを開く】

選択したメッシュ
の危険度浸水深等
が河川別に表示

地先に影響する
破堤点を表示

さらに、影響
する破堤点
をクリック

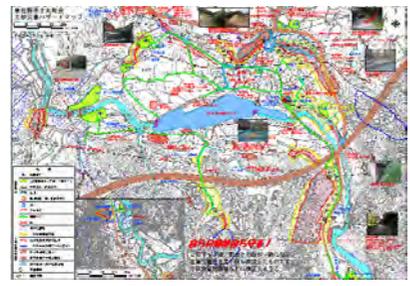
●土砂災害が起きそうな場所を
イエロー と レッド に分けて
みなさんにお知らせしています！

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

○急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域を指定

- 情報伝達・警戒避難体制の整備【市町村等】
市町村地域防災計画において、土砂災害警戒区域ごとに、土砂災害に関する情報収集・伝達等その他警戒避難体制に関する整備が図られる。
- ハザードマップの配布【市町村等】
警戒避難を確保する上で必要な事項を住民に周知させるため、避難地や情報伝達手段等を記載したハザードマップなどの配布等必要な措置を講じる。

地域版土砂災害ハザードマップの作成・配布（泉佐野市）



住民の避難訓練状況（豊能町での避難訓練）



土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

○急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域を指定

- 特定開発行為に対する許可制【都道府県】
住宅宅地分譲や社会福祉施設、学校、医療施設の建築のための行為は、基準に従ったものに限って許可される。
- 建築物の構造規制【都道府県または市町村】
居室を有する建築物は、安全性を確保できる構造となっているかどうか、建築確認がされる。
- 建築物の移転等の勧告【都道府県】
住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれ大きいと認めるときは、建築物の所有者等に対し、移転等の勧告の制度がある。

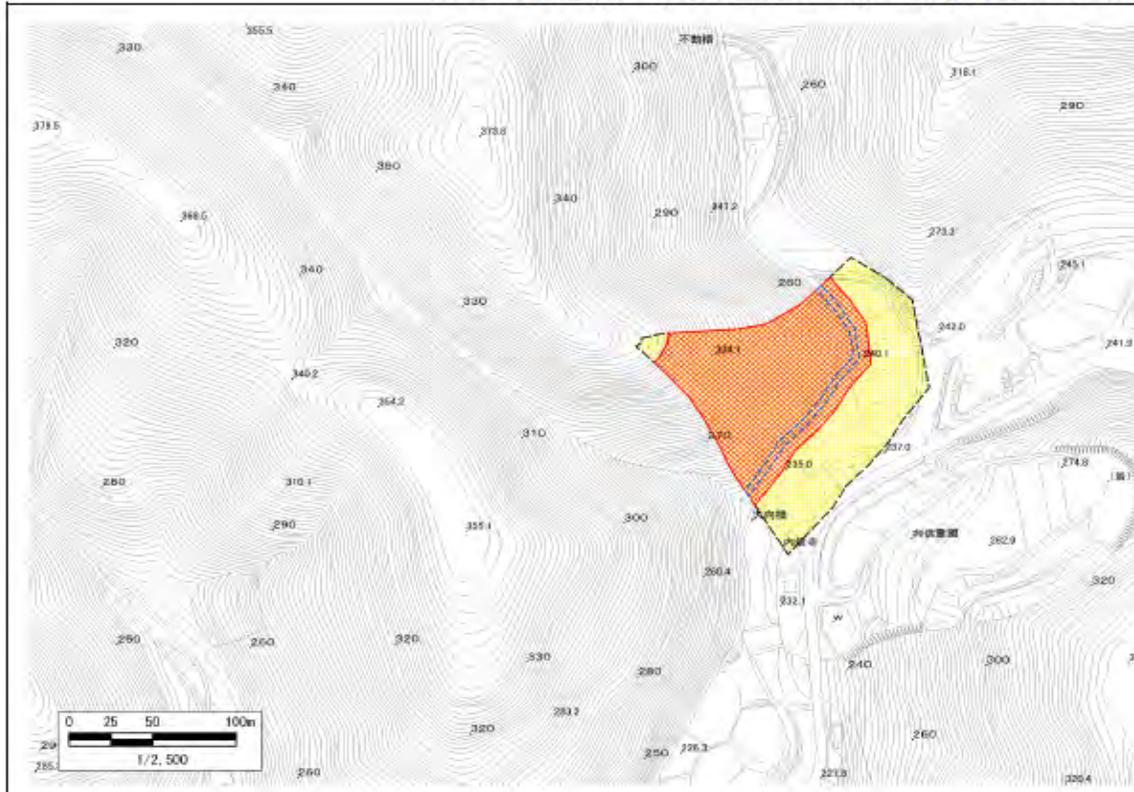
特定開発行為に対する許可制 建築物の構造規制 建築物の移転等の勧告



<国交省より引用一部加工>

図面欄のリンクをクリックすると
詳細な地図が確認できます

土砂災害警戒区域等の指定の公示に係る図書(その2)



■ 箕面市の土砂災害防止法の指定区域(3/3)

更新日:平成28年12月6日

箕面市(2/3)へ

番号	所在地	区域名	警戒区域		特別警戒区域		図面
			指定年月日	告示番号	指定年月日	告示番号	
6123	箕面市	上止々呂美(16)	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1326号	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1327号	6123
6124	箕面市	上止々呂美(17)	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1326号	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1327号	6124
6125	箕面市	上止々呂美(18)	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1326号	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1327号	6125
6126	箕面市	上止々呂美(19)	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1326号	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1327号	6126
6127	箕面市	上止々呂美(20)	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1326号	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1327号	6127
6128	箕面市	上止々呂美(21)	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1326号	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1327号	6128
6129	箕面市	上止々呂美(22)	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1326号	平成28年 8月18日	大阪府告示 第1327号	6129

様式-2(急)-(ウ) 土砂災害警戒区域等図

土砂災害防止法第7条第1項に該当する区域		自然現象の種類	急傾斜地の崩壊
土砂災害防止法第9条第1項に該当する区域		告示番号	大阪府告示第 号
土石等の(移動)高さ1m以下の場合、土石等の移動による力が100kN/m ² を超える区域		告示	区域の名称 上止々呂美(16)
土石等の種類の重さが3tを超える区域		縮尺	1:2,500

こちらの図面で指定されているかご確認ください

最寄りの土木事務所・市町村でもご覧いただけます

大阪府 南海トラフ巨大地震災害対策検討部会 のホームページにアクセス！



**大阪府域の全16ブロックの詳細な津波浸水想定区域図が確認できます。
まず、施設の場所を見てください！**

最新の知見を有する学識経験者の考案を得て、科学的、客観的な立場から南海トラフ巨大地震に対する災害対策等を検討し、大阪府地域防災計画の修正に反映するため、大阪府防災会議で「南海トラフ巨大地震津波浸水想定区域図」(平成24年11月8日)

- 次等 [Wordファイル/33KB]・[PDFファイル/24KB]
- 出席者名簿 [Wordファイル/28KB]・[PDFファイル/41KB]
- 資料-1津波浸水想定 [Wordファイル/9.99MB]・[PDFファイル/519KB]
- 資料-2震度分布 [Wordファイル/2.3MB]・[PDFファイル/5.82MB]
- 市町村別の最大震度 [Wordファイル/78KB]・[PDFファイル/43KB]
- 資料-3液状化可能性 [Wordファイル/1.13MB]・[PDFファイル/3.52MB]
- 資料-4大阪府津波浸水想定(全体図) [Wordファイル/3.53MB]・[PDFファイル/23KB]
- 大阪府津波浸水想定(詳細図)(詳細図1から16まで一括) [PDFファイル/6.53MB]



- 詳細図1 [Wordファイル/3.87MB]・[PDFファイル/5.4MB]
- 詳細図2 [Wordファイル/2.88MB]・[PDFファイル/5.31MB]
- 詳細図3 [Wordファイル/1.63MB]・[PDFファイル/4.42MB]
- 詳細図4 [Wordファイル/1.85MB]・[PDFファイル/5.06MB]
- 詳細図5 [Wordファイル/4.16MB]・[PDFファイル/4.43MB]
- 詳細図6 [Wordファイル/3.32MB]・[PDFファイル/3.84MB]
- 詳細図7 [Wordファイル/3.87MB]・[PDFファイル/3.41MB]
- 詳細図8 [Wordファイル/3.84MB]・[PDFファイル/3.84MB]

大阪府津波浸水想定(全体図)

【津波シミュレーション条件】
対象地震：内閣府ケース3,4,5,10重ね合わせ
堤防取扱い：越流時に破堤(堤防なしとする)
構造物条件組み合わせ(3条件の重ね合わせ)：

	防潮堤等	水門	陸門
条件1	地震時沈下量を考慮	開放	閉鎖
条件2	地震時沈下量なし	開放	閉鎖
条件3	地震時沈下量なし	閉鎖	開放

【留意事項】
(総論)
○「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて行われるものです。市町村のハザードマップ策定や津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
○津波浸水想定は、大阪府沿岸に最大クラスの津波をもたらし想定される津波高をモデルとして、内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」が公表した11のモデルから、大阪府域に最も大きな影響を与えると考えられるケース3,4,5,10の4つのモデルを選定しました。これら4ケースごとに、防潮堤の上下を考慮し、防潮堤側の陸域に設定した3つのシミュレーション結果を重ね合わせ、重なり合う場合に想定される浸水域(浸水の区域)と浸水深(水深)を表したものです。したがって、必ずしも同時に発生するものではありません。
○津波浸水想定は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害の発生範囲を決定するものではありません。また、一定の条件を設定し計算した結果のため、着色されていない区域が必ずしも安全というわけではありません。
○最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が予想される津波から想定したものであり、半年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が高いものですが、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。このため、浸水域が拡大する可能性を示しています。

想定にあたってはシミュレーションを実施する際の条件設定の制約から、干渉結果には境界が水想定では、幅10m以上の河川については遡上を計算していますが、幅10m未満の河川や水路についてはその計算を実施していません。
水想定では、津波による河川内の水位変化を反映していませんが、津波の遡上により、水位が上がる場合があります。平水流量または、台風等の観測平均高水位としているため、洪水時に津波の場合などは、今回設定した以外の場所から浸水する場合があります。
水想定では、地盤面を基準にだけ浸水しているのみを示しているため、この図面には地下鉄などの地下空間、管線等の浸水の侵入やその影響は考慮していません。

【留意事項】
○津波は、第1波だけで終わるものではありません。何度も繰り返すものです。また、第2波以降が大きくなることもあります。
○雨が起きたら、すぐに避難を開始し、津波警報や避難勧告が解除されるまでは、避難を継続する必要があります。
○地下への出入口をはじめ、地下につながっているビルの階段、エレベーター、換気口などが、表示している浸水より低い位置にある場合、浸水がありとあるところをたどって地下空間に侵入する恐れがあります。また、地下に侵入した水が他の出入口から地上へ流れ出す恐れもあります。
○大阪府内を中心とする地盤が低い地域については、防潮堤が設けられている場合、津波が想定された後でも、日々の平水によって、浸水範囲が広がる可能性があります。また、地盤沈下、液状化等により、長期に渡って浸水することがあります。
○津波浸水想定はハザードマップではありません。防災避難のために今後市町村で策定されるハザードマップを活用してください。
(その他)
○今後、数値の精度や表記の改善等により、修正する可能性があります。



ハザードマップ

➤ ハザードマップは、洪水・土砂災害・津波災害などのリスクとともに、避難に関する情報等が記載されたものです。

○(例) 摂津市のハザードマップ

この洪水ハザードマップについて

- この洪水ハザードマップは、安威川、山田川、正雀川、大正川、堺川等の洪水危険性を示しています。
- 洪水による被害が想定される地域でも、状況によって浸水することがありますので、必ずご確認ください。
- この図面では、過去の洪水実績や予測に基づいて浸水深度を示しています。実際の浸水深度は、過去の実績や予測とは異なる場合があります。また、浸水深度は、地形や河川の状況によって異なる場合があります。また、浸水深度は、過去の実績や予測とは異なる場合があります。

浸水深の表示

避難場所

避難場所	住所	電話番号	備考
1	中央公民館	06-8364-1377	3
2	中央公民館	06-8364-1377	3
3	中央公民館	06-8364-1377	3
4	中央公民館	06-8364-1377	3
5	中央公民館	06-8364-1377	3
6	中央公民館	06-8364-1377	3
7	中央公民館	06-8364-1377	3
8	中央公民館	06-8364-1377	3

まさかの洪水に備えて 摂津市洪水ハザードマップ

洪水発生時に役立つ情報をまとめた冊子です。

- 1. 洪水発生時の対応
- 2. 避難場所の確保
- 3. 避難経路の確認
- 4. 避難時の持ち物
- 5. 避難時の服装
- 6. 避難時の行動
- 7. 避難時の連絡
- 8. 避難時の安全

行政機関の連絡先 等

関係機関の連絡先や、避難時の注意事項などを掲載しています。

避難場所

避難場所のリストや、避難時の注意事項などを掲載しています。

行政機関の連絡先 等

関係機関の連絡先や、避難時の注意事項などを掲載しています。

避難情報の入手と活用

○避難情報には以下のものがあります。

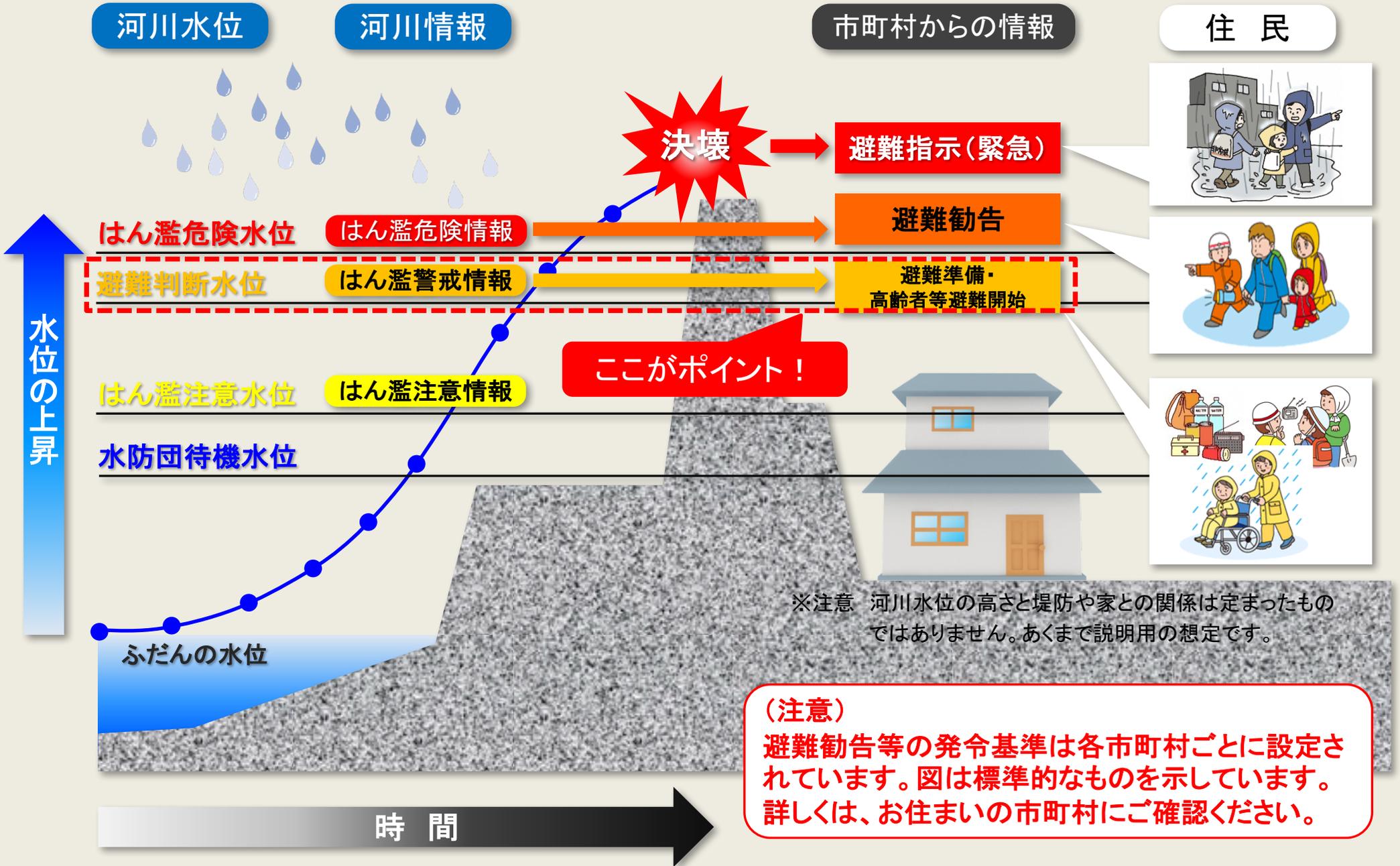
ここがポイント！
みなさんのとるべき行動

避難情報の種類	どんなときに発令	みなさんのとるべき行動
<p>ひなんじゅんぴ 避難準備・ こうれいしゃとうひなんかいし 高齢者等避難開始</p>	<p>事態の推移によっては避難勧告や避難指示(緊急)等を発令することが予想される場合</p>	<p>○いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。 ◎施設を利用されている要配慮者を計画された避難場所への避難誘導及び支援行動を開始してください。</p>   
<p>ひなんかんこく 避難勧告</p>	<p>災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合</p>	<p>○身の安全を確保し、家族、近所で助け合いながら避難場所へ避難をしましょう。 ○浸水等が始まってからの避難は危険です。状況に応じて、自宅の2階以上へ避難をしてください。 ○地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難しましょう。</p> 
<p>ひなんしじ (きんきゆう) 避難指示(緊急)</p>	<p>災害が発生する状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合、または災害が発生し現場に残留者がある場合</p>	<p>○直ちに避難をしてください。 ○外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所や近所の頑丈で高い建物へ避難しましょう。</p> 

低

危険度

高



パソコンやスマートフォンから河川の**ライブ画像**が確認できます！

自然災害に対しては「**自らの判断で避難行動をとること**」が原則です。どこでどのような情報を入手できるか、日ごろから確認しておきましょう。大阪府では、みなさんの避難行動につなげるため、平成27年度より河川の状況がライブでわかる“**河川カメラ**”の設置をすすめています。災害時には、河川の状況などを確認の上、適切に避難しましょう。

①パソコンやスマートフォンで検索

パソコンから

大阪府 画像公開システム **検索**

URL: <http://www.osaka-pref-rivercam.info/>

スマートフォンから

QRコード

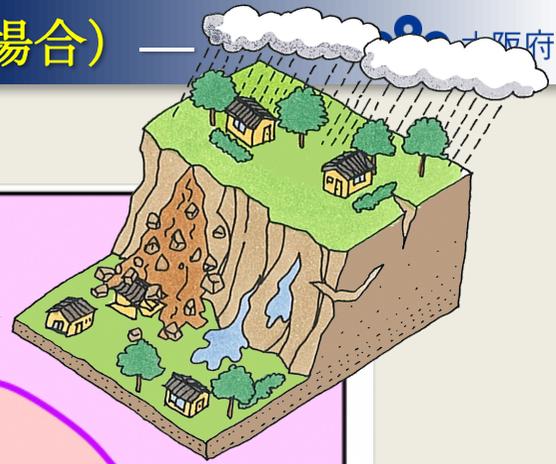
②地図上から見たいカメラをクリック

府下全域で65台の河川カメラが閲覧できます
(平成29年2月末現在)

地域からも選択できます

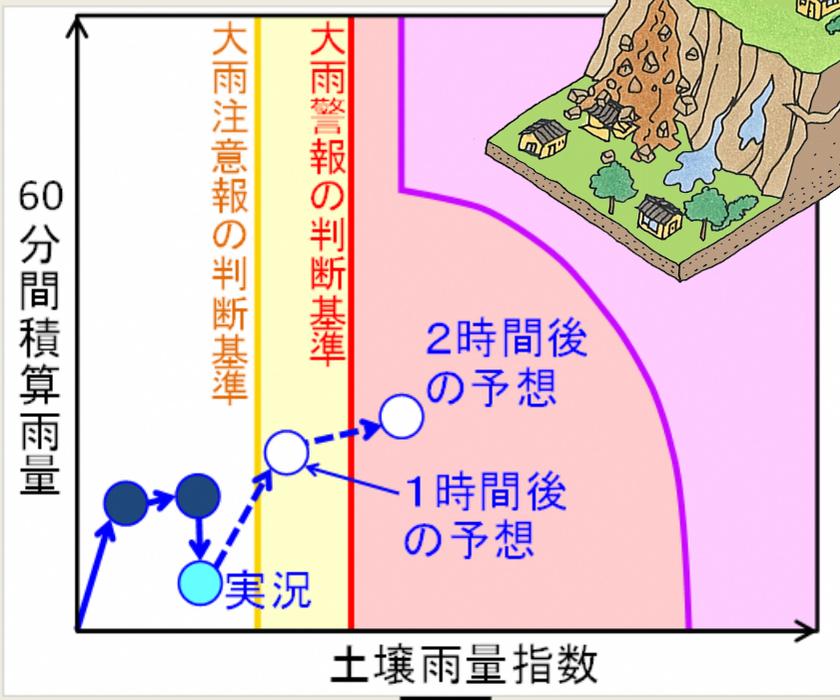
- ・北大阪
- ・大阪市内
- ・東部大阪
- ・南河内
- ・泉州
- ・府下全域

③河川の状況が確認できます



気象庁の情報		市町村の対応	
警報級の可能性	大雨に関する気象情報	<ul style="list-style-type: none"> 心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認 今後の気象状況に注意 	
大雨注意報		<ul style="list-style-type: none"> 災害準備体制 (連絡要員を配置、防災気象情報を把握) 災害注意体制 (避難準備・高齢者等避難開始の発令を判断できる体制) 避難準備・高齢者等避難開始 (発表中の注意報に、夜間に警報発表の可能性が高いと記載されている場合) 避難準備・高齢者等避難開始 (台風の暴風域に入る前に) 災害警戒体制 (避難勧告の発令を判断できる体制) 	
大雨警報(土砂災害)	記録的短時間大雨情報	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害発生の危険度が高まっているメッシュ内の土砂災害警戒区域等に避難勧告 災害対策本部設置 最大危険度のメッシュ内の土砂災害警戒区域等に避難指示(緊急) 	
大雨特別警報(土砂災害)		<ul style="list-style-type: none"> 特別警報の住民への周知 メッシュ情報を参照し、避難指示(緊急)等の対象区域を再度確認 	

ここがポイント



2時間後の予想で
大雨警報の土壌雨量指数基準に到達

- 大雨警報(土砂災害)を発表
- 土砂災害警戒区域等にお住まいで避難行動に支援を必要とする方は早期避難

<気象庁HPより>



ここがポイント



津波警報・注意報の種類

地震が発生してから約3分を目標に発表

➡ **避難指示(緊急)**

種類	発表基準	数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の 場合の発表	想定される被害と 取るべき行動
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m超 (10m<予想高さ) 10m (5m<予想高さ≤10m) 5m (3m<予想高さ≤5m)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m(0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

避難勧告・指示

大阪府内で、各市町村が避難勧告や避難指示(緊急)が発令している場合に、その発令状況を確認できます。

避難所情報

大阪府内の避難所の情報を核にできます。どこの避難所が開設されていて、今何人が避難しているかを確認できます。

地震・津波・台風情報

自治体が発表する地震・津波・台風に関する情報を確認できます。

気象警報・注意報・気象情報

気象庁が発表する気象警報や注意報等が確認できます。気象庁へのホームページリンクです。

大阪府河川防災情報

雨量や水位等の観測情報の確認や洪水リスク図、市町村のハザードマップへアクセスできます。

土砂災害の防災情報

土砂災害警戒情報の発表状況などを確認できます。

The screenshot shows the homepage of the Osaka Prefecture Disaster Network. At the top, there are navigation links for Home, Prefecture Home Page, and Mobile Site. Below this, there are several main sections:

- 緊急情報 (Emergency Information):** A red box indicating that no information is currently provided by local governments.
- 被災状況 (Disaster Status):** A blue box indicating that no information is currently provided by local governments.
- お知らせ (Notice):** A list of recent notices, including system maintenance and updates to support sites.
- 交通情報 (Traffic Information):** A section for train and road status, showing various lines like JR East, JR West, and Osaka Electric Tramway.
- 気象・観測情報 (Weather and Observation Information):** A section for weather alerts and river information, including a map of Osaka Prefecture.
- 防災情報メール (Disaster Information Email):** A section for registering for disaster information emails, featuring a QR code.
- 地域防災計画 (Local Disaster Prevention Plans):** Links to regional disaster prevention plans and national disaster prevention plans.
- 防災マップ (ハザードマップ) (Disaster Map):** A link to disaster maps.

各市町村のホームページ
府内43市町村の公式ホームページへのリンクです。

高所カメラ画像
府内の3箇所(五月山、生駒山、和泉葛城山)に設置されている高所カメラの画像を閲覧できます。

河川カメラ画像
国土交通省、大阪府が設置している河川カメラの画像を閲覧できます。

防災情報メール
コチラから防災情報メールの登録ができます。



防災情報メールに登録すると、携帯電話に防災情報メールが届きます！

防災情報メールに事前に登録しておけば、**注意報の発令情報**や施設の近くの河川の水位が危険な状況になった時に、その情報をメールで受け取ることができます。

登録方法は...

大阪府 防災情報メール

検索

水防警報の場合



- メール 3通目 **はん濫危険水位**
- ↑
- メール 2通目 **避難判断水位**
- ↑
- メール 1通目 **はん濫注意水位**

水位の上昇に伴い水位超過の情報がメール配信されます。

大阪府 発表
◆観測時刻
09月28日 17時20分

◆はん濫危険・避難判断水位超過
--高槻市--
[檜尾川*/女瀬川]

※[]内は河川名を示します。
※「*」印は、新たに判定水位超過となった河川を示します。

(例) 避難判断水位超過の場合

土砂災害警戒情報の場合



- メール 2通目 **土砂災害警戒情報**
- ↑
- メール 1通目 **土砂災害警戒準備情報**

土壌内の蓄積雨量の指標と長時間の降雨から判定してメール配信されます。

大阪府 大阪管区气象台 共同発表
土砂災害警戒情報が発表されましたので以下の通りお知らせします。

◆発表日時
09月20日 15時40分

◆警戒対象地域
富田林市*
*印は新たに警戒対象となった市町村を示します。

◆警戒文
<概況>
大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。
<とるべき措置>
崖の近くなど土砂災害の発生しやすい地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町村から発表される避難勧告などの情報に注意してください。

(例) 土砂災害警戒情報のメール例

避難勧告の場合



- メール 3通目 **避難指示 (緊急)**
- ↑
- メール 2通目 **避難勧告**
- ↑
- メール 1通目 **避難準備・高齢者等避難開始**

各避難情報ごとにメールが配信されます。

以下の地区で避難準備が発令されました。

災害名称 : 20160918風水害
発表日時 : 2016/09/20 13:45
対象地区 : 北条・野崎・寺川・中垣内・龍間地区の一部
区分 : 準備
対象世帯数 : 5779世帯
対象人数 : 12235人

大阪府から土砂災害警戒準備情報が発令されたため、避難の準備をしてください。なお、自主避難の方のため、北条人権文化センター、北条中学校、野崎人権文化センター、四条中学校を避難所として開設します。

(例) 避難準備・高齢者避難開始のメール例

避難確保計画の作成

施設の場所にどのような自然災害のリスクがあるか確認してください。

洪水、内水、土砂災害、高潮、津波

NO

対応の
必要なし

施設の場所に自然災害のリスクがひとつでもある

YES

- ・避難確保計画の作成
- ・訓練の実施
- ・自衛水防組織の設置

非常災害対策計画や消防計画等がすでにあるか

NO

新規計画として作成

YES

既存の計画に、今回新たに作成した計画を追加してください

避難確保計画とは

利用者の洪水時等の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な体制や訓練その他の措置に関する計画。

避難確保計画に定めるべき事項

1. 防災体制

(情報収集・避難場所と避難経路・資機材の準備・保護者への事前連絡
・周辺住民への事前協力依頼)

2. 利用者の避難誘導

3. 避難の確保を図るための施設の整備

4. 起こり得る災害を想定した防災教育及び訓練の実施

5. 自衛水防組織を置く場合、活動要領・構成員への教育と訓練

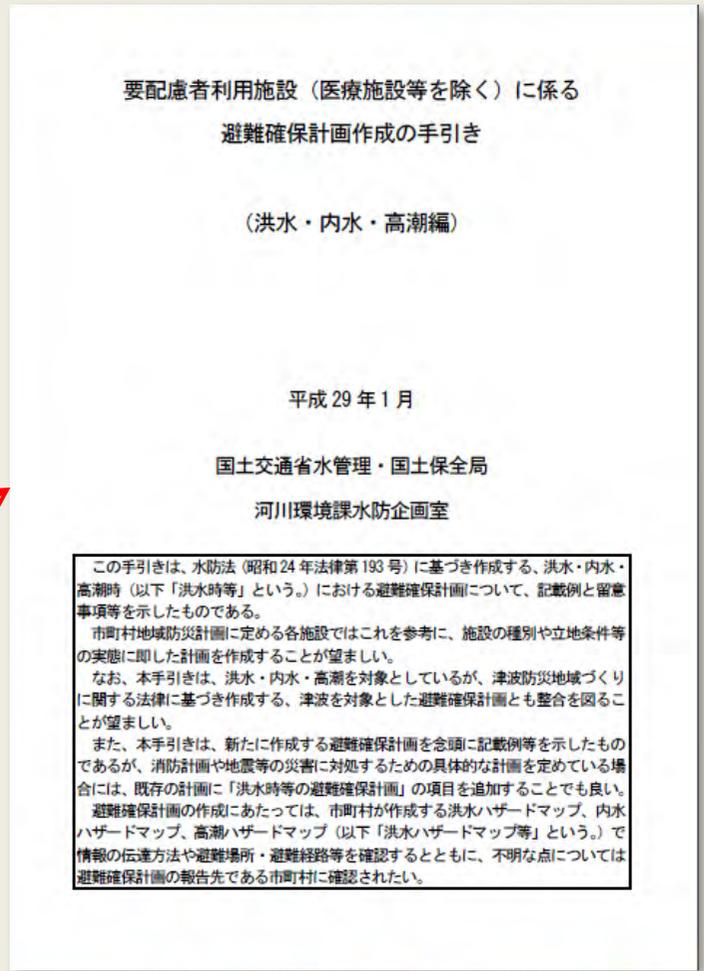
6. その他の事項

非常災害対策計画や消防計画等、災害に対処するための具体的な計画を定めている場合は、既存の計画に「洪水時等の避難確保計画」の項目を追加することでもよい。

1. みなさんの施設が各自然災害の**影響範囲内**かどうか確認してください。
2. 範囲内の場合、**避難確保計画**の作成・変更、訓練の実施、
利用者の迅速な避難確保を行う自衛水防組織を設置してください。
3. 避難確保計画を作成した場合、施設所在地の**市町村に報告**をお願いします。

避難確保計画を作成するにあたって

国土交通省が、要配慮者利用施設における洪水時等の避難確保計画の作成の参考とするため、「避難確保計画作成の手引き」をホームページで提供している。



- 避難確保計画作成の手引き(津波防災地域づくりに関する法律)
 - 地下街等 (PDF:279KB) (DOC:141KB)
 - 要配慮者利用施設 (PDF:346KB) (DOC:219KB)
 - 医療施設等 (PDF:352KB) (DOC:228KB)
- 避難確保・浸水防止計画作成の手引き(水防法)
 - 地下街等(避難確保・浸水防止) (PDF:1.83MB) (DOC:2.16MB)
 - チェックリスト(地下街等に係る避難確保・浸水防止計画作成の手引き)(EXCEL:18KB)
 - 要配慮者利用施設(避難確保) (PDF:530KB) (DOC:1.37MB)**
 - 医療施設等(避難確保) (PDF:567KB) (DOC:1.37MB)
 - 大規模工場等(浸水防止) (PDF:545KB) (DOC:1.40MB)
- 水防計画作成の手引き(都道府県版)(PDF:1.7MB) **NEW!**
- 水防計画作成の手引き(水防管理団体版)(PDF:1.7MB) **NEW!**

【掲載ホームページ】

http://www.milt.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/pdf/hinankakuho_tebiki_suibou201701.pdf

ご静聴、
ありがとうございました。

洪水・土砂災害に関する避難訓練シナリオの例(台風の場合)

